

# 第1回RC・ZC会議 8R1Z 報告書

8R 1Z ZC 和田嘉治

## (質問1) 会員拡大について

(回答1) ゾーン内クラブ数 6クラブ

期首会員数	期末目標数	目標まで
257名	285名	あと26名(9月末259)

現状についての状況と、目標に対してどのように取り組んでいるのかご記入ください。

9月末で259名

## (質問2) クラブ間の交流について

ゾーン内で、クラブ間の交流をしていますか？

これまでにどのような交流をしたのか、もしくは予定があればご記入ください。

10月15日 8R1Z2Z 合同親善ゴルフ大会を開催（ノンLを含め106名参加）

12月6日（土曜日）10～15 8R 合同アクティビティ（ライオンズフェスタ IN 泉州）を開催予定（岸和田カンカン）

2026.5 8R 合同例会開催予定（2Z担当）

## (質問3) 他団体との協働について

他団体と連携や交流をしたり、協働でアクティビティを行ったりした実績、もしくは予定があればご記入ください。

8R 合同アクティビティに全力で取り組み、各行政（協賛）、学校、及び各種団体、メディア、企業等の交流を進めている。

## (質問4) 職務訪問を終えて

職務訪問で、各クラブの例会を訪問されての感想をお聞かせください。

各クラブ特色ある活動をしており、アクティビティについても同様に頑張っている印象。（UNITY以外）

## (質問5) 課題の解決に向けて

各クラブの課題や問題について、ZCとしてどのように対応していきますか？

UNITYについては会長の指導力で会員を集めていたが、経験値のある会員もいなく今後のクラブ維持はゾーンでの強力なバックアップがなければ崩壊の可能性もある。クラブを維持するには他クラブから転籍して幹部を構成、育成するくらいの方策が必要と考える（ほとんど新クラブ立ち上げのような）。

新クラブ立ち上げはハードルが高いが、むしろ既存クラブをテコ入れ、維持した方が会員増強には簡単であり、そこで安価な会費で運営できるクラブとして位置づけ、そこに支部を内包すれば会員数は維持できる。本質的な解決策は先送りとはなるが、既存の伝統あるクラブではしがらみがあって出来ないことをするベンチャークラブとして再発足すればいいのではないか。